

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 沢井製菓株式会社

上場取引所 東

コード番号 4555 URL <http://www.sawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澤井 光郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部門担当

(氏名) 尾鼻 康弘

TEL 06-6105-5711

四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	33,419	—	3,869	—	3,789	—	2,092	—
20年3月期第3四半期	28,709	8.7	3,326	△27.3	2,934	△32.6	1,575	△34.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	133.26	—
20年3月期第3四半期	100.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	69,894	41,548	56.9	2,530.96
20年3月期	66,295	40,205	58.3	2,460.17

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 39,739百万円 20年3月期 38,628百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00
21年3月期	—	30.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	25.00	55.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	19.6	4,500	11.2	4,200	23.1	2,300	32.3	146.48

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等)の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	15,702,000株	20年3月期	15,702,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	549株	20年3月期	282株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	15,701,641株	20年3月期第3四半期	15,701,751株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成20年8月8日発表の連結業績予想を修正しておりません。なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した金融・資本市場の混乱による株式の大幅下落に加えて、米国経済の後退局面入りによる輸出高減少や円高の影響により企業業績の急速な悪化が見られるとともに、雇用不安に対する生活防衛意識の高まりなどから個人消費にも落ち込みが見られ、景気後退感が一層強まりました。

医療用医薬品業界におきましては、平成20年4月、ジェネリック医薬品の使用促進策である「処方せん様式の再変更」、診療報酬改定による「後発医薬品調剤体制加算」等の制度変更が実施され、保険薬局を中心としたジェネリック医薬品の市場が拡大しております。また、DPC（急性期入院の包括支払制）導入病院の増加と相俟って、今後入院医療における薬剤選択においても低コストのジェネリック医薬品の採用検討が進むことが期待されます。しかしその一方で、患者の受診抑制や先発医薬品メーカーおよび競合他社間における競争激化により経営環境はますます厳しさを増してきております。

このような状況下、当社グループは、DPC導入病院・保険薬局への営業強化、需要拡大を展望した生産体制の増強、更なる信頼性向上のための品質管理・情報提供・安定供給に注力しつつ、「選ばれるジェネリック医薬品メーカー」に向けたトップブランド構築に積極的に取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同期比16.4%増の33,419百万円、利益面では、営業利益は3,869百万円（前年同期比16.4%増）、経常利益は3,789百万円（同29.2%増）、四半期純利益は2,092百万円（同32.8%増）となりました。

なお、上記の前年同期増減率は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

総資産は前連結会計年度末（平成20年3月末）対比3,599百万円増加しました。これは受取手形及び売掛金の増加3,648百万円が主な要因であります。負債は前連結会計年度末（平成20年3月末）対比2,255百万円増加しました。短期借入金が2,935百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末（平成20年3月末）対比1,343百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.4%低下し56.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益3,684百万円、減価償却費1,984百万円、売上債権の増加3,648百万円、たな卸資産の増加757百万円を主因として195百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2,053百万円を主因として2,074百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増3,000百万円、長期借入金の返済1,452百万円、配当金の支払863百万円を主因として715百万円の収入となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末比1,163百万円減少して4,225百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

対先発医薬品メーカー、競合他社との競争が激化する中、新製品の拡売、市場開拓に注力し売上高の拡大に取り組む一方で、経費については効率的な運用を図ってまいります。

なお、平成21年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成20年8月8日発表の数値を変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

当第3四半期連結会計期間末におけるたな卸資産のたな卸高は、貯蔵品を除き実地たな卸を実施せず、当第3四半期連結会計期間末の帳簿たな卸によって算定しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- ② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この結果、当第3四半期連結累計期間においては従来の方法によった場合に比べて、営業利益が646,207千円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ375,504千円減少しております。

（追加情報）平成20年度の法人税法改正による法定耐用年数の延長に伴い、当社及び連結子会社は主として機械設備について第1四半期連結会計期間より耐用年数の延長を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間においては従来と同一の方法によった場合と比べて売上総利益が88,555千円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ90,528千円増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,225,460	5,388,857
受取手形及び売掛金	18,960,900	15,312,090
商品及び製品	6,654,127	6,649,094
仕掛品	2,677,036	2,742,994
原材料及び貯蔵品	4,926,057	4,108,079
繰延税金資産	1,065,958	709,886
その他	352,887	452,642
貸倒引当金	△28,886	△22,380
流動資産合計	38,833,541	35,341,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,617,838	15,882,507
機械装置及び運搬具（純額）	6,027,496	5,480,113
土地	4,861,590	4,861,590
建設仮勘定	1,905,814	1,564,206
その他（純額）	1,029,610	1,066,650
有形固定資産合計	29,442,350	28,855,068
無形固定資産	632,183	762,619
投資その他の資産		
投資有価証券	600,738	820,925
長期貸付金	109,820	216,338
長期前払費用	81,856	90,481
繰延税金資産	16,130	—
その他	204,877	261,721
貸倒引当金	△27,145	△53,104
投資その他の資産合計	986,276	1,336,361
固定資産合計	31,060,810	30,954,049
資産合計	69,894,352	66,295,315

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,188,794	6,903,729
短期借入金	7,078,756	4,143,616
未払金	3,698,147	3,798,777
未払法人税等	1,110,762	821,156
賞与引当金	331,897	813,918
役員賞与引当金	37,342	44,625
返品調整引当金	143,522	154,390
売上割戻引当金	991,087	263,480
その他	399,300	207,822
流動負債合計	20,979,611	17,151,515
固定負債		
長期借入金	6,152,871	7,490,288
退職給付引当金	125,449	169,169
役員退職慰労引当金	202,013	387,408
繰延税金負債	138,893	207,017
負ののれん	33,194	41,948
その他	713,781	642,725
固定負債合計	7,366,203	8,938,556
負債合計	28,345,814	26,090,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,501,654	11,501,654
資本剰余金	11,825,350	11,825,350
利益剰余金	16,298,902	15,068,919
自己株式	△2,461	△1,280
株主資本合計	39,623,445	38,394,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	116,276	234,216
評価・換算差額等合計	116,276	234,216
新株予約権	51,121	—
少数株主持分	1,757,694	1,576,381
純資産合計	41,548,538	40,205,242
負債純資産合計	69,894,352	66,295,315

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	33,419,771
売上原価	18,758,199
売上総利益	14,661,572
販売費及び一般管理費	10,791,617
営業利益	3,869,955
営業外収益	
受取利息及び配当金	15,654
受取補償金	21,199
その他	62,256
営業外収益合計	99,109
営業外費用	
支払利息	126,148
その他	53,306
営業外費用合計	179,454
経常利益	3,789,609
特別利益	
固定資産売却益	969
特別利益合計	969
特別損失	
投資有価証券評価損	71,903
固定資産除却損	30,364
その他	3,520
特別損失合計	105,788
税金等調整前四半期純利益	3,684,791
法人税、住民税及び事業税	1,753,735
法人税等調整額	△359,981
法人税等合計	1,393,754
少数株主利益	198,597
四半期純利益	2,092,440

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,684,791
減価償却費	1,984,188
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,648,809
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△757,053
仕入債務の増減額 (△は減少)	320,251
未払金の増減額 (△は減少)	△477,471
その他	640,167
小計	1,746,065
利息及び配当金の受取額	15,654
利息の支払額	△116,711
法人税等の支払額	△1,449,963
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,053,265
無形固定資産の取得による支出	△82,460
長期貸付けによる支出	△70,000
長期貸付金の回収による収入	176,483
投資有価証券の取得による支出	△50,000
その他	4,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,074,272
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,000,000
長期借入れによる収入	50,000
長期借入金の返済による支出	△1,452,277
自己株式の取得による支出	△1,181
配当金の支払額	△863,591
少数株主への配当金の支払額	△17,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	715,831
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,163,397
現金及び現金同等物の期首残高	5,388,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,225,460

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を中心とする「製薬事業」に属しているため、事業の種類別セグメント情報の記載をしておりません。

② 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

③ 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	28,709,101
II 売上原価	15,258,214
売上総利益	13,450,886
III 販売費及び一般管理費	10,124,810
営業利益	3,326,076
IV 営業外収益	64,833
V 営業外費用	456,834
経常利益	2,934,075
VI 特別損失	222,737
税金等調整前四半期純利益	2,711,338
法人税、住民税及び事業税	868,690
法人税等調整額	131,358
少数株主利益	136,154
四半期純利益	1,575,135

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,711,338
減価償却費	1,920,395
売上債権の増減額(△は増加)	△ 2,105,421
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,014,532
仕入債務の増減額(△は減少)	1,080,414
未払金の増減額(△は減少)	△ 180,894
その他	530,352
小計	4,970,716
利息及び配当金の受取額	15,391
利息の支払額	△ 132,068
法人税等の支払額	△ 1,566,549
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,287,489
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△ 2,082
有価証券の売却による収入	2,845
有形固定資産の取得による支出	△ 4,143,044
子会社株式の追加取得による支出	△ 18,673
その他	△ 162,110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,323,064
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	700,000
長期借入金の返済による支出	△ 2,252,662
配当金の支払額	△ 863,597
少数株主への配当金の支払額	△ 78,166
その他	△ 208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,494,633
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,530,208
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,360,093
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,829,884